

令和6年度 第1回 芳川北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月10日（月） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 芳川北小学校 会議室
- 3 出席委員 河島 茂男、榎谷 志保、金山 康乃、鈴木 俊徳、建部 透、廣野 博子、
見野 閏一郎、村松 真弓、山内 佳美
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー なし
- 6 学 校 高木 宏康（校長）小野 芳敬（教頭）爪田 光恵（CS担当教職員）
佐藤 富子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 清水 悠（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 佐藤 富子
- 10 会長の選出及び副会長の指名

会長については昨年度同様継続して河島委員にお願いすることとなり、見野委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から議長について村松委員に依頼してある旨報告があり、全員異議なくこれを承認した。

12 会議の記録

会長挨拶、校長挨拶、新規委員任命書の交付、市教委からコミュニティスクールについて、浜松市学校運営協議会規則について、学校運営協議会の役割と学校運営協議会の自己評価についての話がなされた。また委員の簡単な自己紹介があった。

13 熟議＜議長・村松委員＞

（1）学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・校長や教頭も読み聞かせに参加するのは凄く良いこと、嬉しく思う。今は中学でも読み聞かせがある。本の苦手な子は漫画でも図鑑でも時刻表でもいいので、本を手にするきっかけを作る事が大切。 （建部委員）
- ・今年は新紙幣になる、描かれている人物等身近なものから子供たちに投げかけ、本で調べるきっかけ作りをするといい。 （廣野委員）
- ・大人が子供の前で本を読む姿を見せる事が大切。 （村松委員）
- ・けんぴーくんの聞き方・話し方の張り紙にすごく良いことが書いてあるので、各クラスに貼るなどして子供たちに浸透して欲しい。 （金山委員）
- ・子供たちの挨拶の様子、不登校になってしまう子のことも考え、学校で考えていって欲しい。 （見野委員）
- ・素直な気持ちで子供から話せる、自らしゃべれる様な環境になるといい。 （建部委員）

・午前5時間授業の評価・成果ではなく、どのような成長があったのかを知りたい。成長した部分を評価して欲しい。(鈴木委員)

・午前5時間授業になっても連絡の行き違い等起きないように、子供の安全確認を確実に行ってほしい。読書は家庭での本を読む環境をどのように変えていけるか考えていきたい。学校だよりも校長の言葉がないので、家庭にも校長の声が届くようになってほしい。

(河島委員)

・話を聞きたいと思うような先生の話し方、教師からしかけていくような授業をやってほしい。子供の安全確認は、さくら連絡網で確認し、それでも確認のできない児童は担任や職員と電話等で確実に確認を行っている。(校長)

以上の熟議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(2) いじめについて

担当根木が欠席のため、昨年度担当高橋より資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。

・学級懇談会は年に一度しかない、9月に思いやりの日だけしか相談できない。地域で子供をみましようといっているのに、親同士は気薄になって来て何か矛盾を感じる。

(廣野委員)

・今は親同士の交流が少ない。だから、子供同士の地域の交流も少なく住みにくくなっている。(村松委員)

・いじめられている子だけでなく、いじめている生徒が何を抱えているのかもしっかりみてほしい。(河島委員)

・思いやりの日にそれぞれの学年でいじめについて取り上げ、しっかり学んでほしい。

(見野委員)

・いじめは保護者が学校へ連絡したらだめなのか、本人が言わないと学校は動かない、先生は日頃から子供の声をひろっていじめが起こる前に対応してほしい。(榎谷委員)

以上の熟議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

教頭より今年度のクラブ活動について、昨年度同様地域の方々の力を借り、それに使用していきたい旨の提案がなされ、全員異議なくこれを承認した。

14 その他報告事項等

金山委員からなないろパレットの活動について、6月14日の参観会の折、はごろも講演会(本の話)についての連絡があった。

校長より学習ボランティアについて説明がなされた。

次回会議は8月7日(水)10時~12時 会議室、3年教室で開催する。